

平成25年度 胎内市学校保健部活動報告

胎内市立中条小学校 養護教諭 渡辺 麻希

1 研究主題

心身共に健康な児童生徒の育成

2 研究内容の概要

(1) 第1回部会 「事業計画の立案」 会場：産業文化会館会議室 参加者：10名

(2) 第2回部会 「胎内市教育委員会担当者との連絡会」

「スクールオフィス研修・統計集作成作業・秋の研修会準備」

会場：黒川支所会議室 参加者：9名

① 胎内市教育委員会担当者との連絡会

○ 健康診断などの保健業務に関して、教育委員会担当者 錦織 貴晴 様をお迎えし、意見交換を行った。

② スクールオフィス研修・統計集作成作業・秋の研修会準備

○ スクールオフィス保健機能の活用方法と操作手順の確認と、カスタマイズにむけての話し合いをした。

○ 二班に分かれて、胎内市学校保健統計資料集作成作業と秋の研修会の準備を行った。

(3) 統計班会議 「胎内市学校保健統計資料集作成作業」 会場：胎内小学校 参加者：5名

(4) 第3回部会 「実技研修会」 会場：ほっとHOT中条 参加者：9名

テーマ：教職員のリラクゼーション

講師：健康プラザしうんじ

健康運動指導士 高橋 愛果 様

概略：呼吸法やストレッチを中心に、からだをほぐすエクササイズについて研修を受けた。教職員のストレスマネジメントだけでなく、保健室に来室する児童生徒にも応用できる内容であり、充実した研修となった。



3 成果と課題

(1) 成果

- 昨年に引き続き第2回部会で教育委員会担当者と保健業務について意見交換の場を持ったことは、日々の疑問や課題について話し合いができただけでなく、円滑な健康診断の実施や効率的な執務の実施につながり、行政と学校が一体となった保健業務の実施に有効だった。
- 胎内市学校保健統計資料集により、胎内市の子どもの健康課題の把握できた。今後、各校の健康課題の解決のための重要な資料として活用していく。
- 懸案事項であったスクールオフィス保健機能のカスタマイズについて、会員の意見を集約し「歯科お知らせカード」のカスタマイズにつなげることができた。
- リラクゼーション研修会では、教職員だけでなく児童生徒にも応用できるエクササイズを学ぶことができた。

(2) 課題

- スクールオフィス保健機能の活用やカスタマイズについて、効率的、計画的にすすめる。